

当財団は3/18（火）に第33回理事会を行い、令和7年度の事業計画及び収支予算が承認されました。

当事業計画での重点事項は、自動車技術教育支援活動の継続的な強化に加え、各支援活動の成果の見える化・実効性向上への取組です。

自動車技術教育支援については、令和7年度の“出前授業”メニューにて自動車整備の基礎技術として重要な“正しい工具の使い方”を学べる「デジタルトルクチェッカー」を活用した『自動車整備の基礎』を新設しました。

また、同機材を令和7年度の提供教材メニューに追加することも予定しています。

加えて、教材提供、講師派遣実施時などにおいて高校生にアンケートを行い、自動車への関心向上度の定量的把握などに取り組みます。

尚、当財団の事業毎の活動要旨は以下の通りです。

詳細については、以下 URL 内 PDF 資料「令和7年度 事業計画」をご参照願います。

<https://jaef.or.jp/about/report/>

#### <1> 技術教育支援事業

技術教育支援事業においては、自動車の最新技術に関する活動（講師派遣、教材提供等）を強化し、自動車・機械系学科の他、電気・電子系学科の生徒にも自動車技術の理解促進を図る。また、活動の成果の定量的把握に取り組む。

#### <2> 研修事業

高等学校の先生方を対象とした教員研修会を開催し、最新の自動車技術や、交通安全対策等について学ぶ機会を提供する。また、高等学校などへの出前授業として専門講師を派遣し、環境・交通技術や交通安全を主なテーマに、全国の高校生へ広く受講機会を設ける。

#### <3> 調査研究事業

基礎的情報収集として国内調査、及びクルマに対する高校生意識調査を実施する。

#### <4> 普及啓発事業・

外部団体 HP・各種ツールの活用、先生方に近接した機会での財団支援活動等の告知活動を継続する。加えて、動画サイト「早わかり!クルマ塾」の認知度向上・視聴回数増加に向けた新規取り組みを検討・実施する。

また、講師派遣 新メニュー『自動車整備の基礎』の紹介動画を制作・公開する。

---

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

【読者の皆さまへ】

私どもは、先生方や高校生の皆さんにより有益なご支援を提供してまいりたいと考えております。つきましては、当財団の事業やご支援メニューについて、ご意見やご要望等をお寄せください（以下のいずれかの方法にてお願いします）。

1. 当メルマガに返信

2. SNS でのコメント、返信

ツイッター <https://twitter.com/jidousyakyokuiku>

フェイスブック <https://www.facebook.com/jaef2019/>